



No 2773

2015-2016年度

会長 中元耕一郎

幹事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗



担当：橋本委員

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日

ホームページ
<http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

テーマ



奉仕の理想車を走らせよう!!

Let's drive your ideal car of the service!!

本日のプログラム

平成28年3月10日 第2774回

- ・ 会員卓話：上野山 英樹 君
「職業奉仕が危うい」
- ・ ソング：「我らの生業」

次回のお知らせ

平成28年3月24日 第2775回

- ・ 外部卓話：久保井 亮一 氏 (大阪大学名誉教授)
「受身の“ストレス応答”から自発能動の“挑戦と応戦”へ」
- ・ ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告 (第2773例会)

開催日 平成28年3月3日(木)

点 鐘 (中元会長)

会長の時間 (中元会長)

2015-2016年度の地区大会が、平成28年2月27日(土)、28日(日)に和歌山市で開催されました。会員の皆様、地区大会にご参加を頂き誠にありがとうございました。

第1日目はルミエール華月殿で午後2時から始まり、当日には選挙人会議が開かれました。同会議への出席クラブは地区内70クラブ中60クラブで、選挙人数は77名でした。そして、大会決議(案)の第1号議案から第7号議案まで、すべて議案に対しての反対意見なしで、可決・承認されましたことをまず皆様にご報告を致します。

第2日目は県民文化会館に場所を変え、午前中には辻ガバナーから地区現況報告がありました。その後、記念講演として裏千家の千玄室氏から「もっと世界をみつめ直そう」、そして午後からは、松本祐二RI会長代理から次のメッセージを頂きました。「ロータリーの活動は自分のためではなく、他の人や社会に役立つ、与えることに意義がある。」
 「ロータリーはトップダウンの組織ではなく、個々のロータリアンが親睦と友情を基盤に職業奉仕を通じて奉仕活動を行うボトムアップの組織である。」
 ロータリーの命運は、私達会員一人一人の双肩にか



かっていることを熱く語ってくれました。私は松本祐二RI会長代理のロータリーに対する思いにすごく感動しましたが、恐らく会場内にいるほとんどのロータリアンも共感し同じような気持ちになったのではないでしょう。

さて、本日は松本祐二RI会長代理のお話の中でも出てきた、ロータリー・グローバルリワードとドナルド・カーター事件についてお話したいと思います。ロータリー創設当時のクラブ定款は、

1. 本クラブ会員の事業上の利益の増大
2. 通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進

[1906年制定シカゴ・クラブ]で、親睦と物質的相互扶助のみを目的としたエゴイズムに満ち溢れた組織でした。

そんな中、1906年4月に、ドナルド・カーター事件が起きました。フレデリック・トゥイードが、特許弁理士ドナルド・カーターに「物質的互惠」の特典を説明して、シカゴ・クラブへの入会を薦めたとき、彼は職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献することが自分の存在する証になるのであって、自分たちだけの利益にこだわって、社会的に何もしない団体に将来性も魅力もないと述べ、入会を断ったのでした。

簡単に入会できないことが大きな魅力であり、入会を薦めれば誰もが二つ返事で受諾することが当然だと思われていましたので、当時としては非常にショッキングな事件でした。しかし、「物質的互惠」と「親睦」にのみ終始することに限界を感じ、次の段階へのステップ・アップを考えていたポール・ハリスは、この事件を絶好のチャンスと捉えて、直ちに、ロータリーの在り方を転換することを決断し、定款を改正することを条件にドナルド・カーターに再考を促し、彼

も快く入会を了承しました。

<シカゴ・クラブ定款>

1. 本クラブ会員の事業上の利益の増大
 2. 通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進
 3. シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める
- [1907年改正シカゴ・クラブ]

これを契機に、シカゴ・クラブの定款に対社会的な行動に関する項目が付け加えられ、初めて、原始ロータリーに奉仕という概念が芽生えることになりました。その奉仕という利他的な崇高な概念が、今日までロータリーの繁栄と存続もたらしたと言っても過言ではありません。

一方、ロータリー・グローバルリワードはロータリークラブおよびロータアクトクラブ会員が航空会社やレンタカー会社、レストラン、商品などの割引を利用できる特典プログラムです。このプログラムは明らかに、物質的相互扶助の復活を示すものです。このような活動や考え方はロータリーの輝きを失わせてしまうのではないのでしょうか。

自分のことからではなく、まずは他の人や地域社会に貢献することや、そのような利他的な考えこそが、ロータリーを輝かせるのではないのでしょうか。

ロータリーの命運は、今こそ我々一人一人のロータリアンの頑張りにかかっているのではないのでしょうか。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

1. 国際ロータリー日本事務局より3月のロータリーレート変更の知らせが届く 1ドル=116円に変更



2. 国際ロータリー日本事務局 業務推進・資料室より4月の「母子の健康月間」のリソースの案内が届く。

(橋本社会青少年奉仕委員長へ)

3. 地区 辻ガバナー、檜畑地区大会実行委員長より地区大会のお礼が届く

4. 地区 浦口米山記念奨学委員長より「米山記念奨学生終了式及び歓送会」の案内が届く

3月21日(月)11:00~14:00 堺にて。中元会長と橋爪(誠)カウンセラーが出席予定です

5. 地区より各クラブ奉仕委員長よりクラブ奉仕関連委員長会議の案内が届く

3月26日(土) 13:30~16:30 泉大津にて
(脇村クラブ奉仕委員長に)

6. 地区 福井ガバナーエレクトより、2016-2017年度地区委員就任願いが届く
・研修委員会委員 成川守彦
・社会奉仕委員会委員 上野山栄作

7. 例会変更 (後方掲示)

委員会報告

*親睦活動委員会

(橋爪(誠)委員長)

3/10(木)例会終了後、ダーラーさんの送別会を経済クラブで開催します。会員の皆様、ご参加よろしくお祈りします。



出席報告

(脇村例会運営副委員長)

本日の会員数27名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数21名

(出席規定免除会員7名)

84.00%

2/18 96.15%

MU: 脇村君

ニコニコ箱の報告

(中村SAA)

中元君: 会員のみなさま、地区大会への御出席誠にありがとうございました。

上野山(栄)君: 先日の地区大会、皆様ご参加ありがとうございました。息子の近畿大会の組み合わせで欠席になってしまいました。本日、井上さん、卓話楽しみにしています。

匿名さんより: 地区大会に参加して・・・。某女性ガバナー以来5年間ものゴタゴタ、ロータリアンとして恥ずかしい嫌な出来事が終わろうとしています。2640地区の新たなる出発には会員皆様に大変な御苦労・努力があったと思いますが、当日、名前こそ出ませんでした。上野山英樹君が最高の功労者の一人だと私は思っています。有田クラブの誇りです。

應地君: 井上さん、卓話楽しみにしています。

石垣君: 井上様、卓話楽しみにしています。

岩橋君: 井上さん、卓話楽しみにしています。

上野山(英)君：井上さん、本日卓話ご苦労様です。
上野山(捷)君：井上修平君、卓話楽しみにしています。

児島君：井上さん、卓話楽しみです。

橋爪(正)君：井上君、初卓話ですね。楽しみです。

松村君：井上修平さん、卓話楽しみにしています。

嶋田(崇)君：井上さん、本日、初の卓話頑張ってください。

橋爪(誠)君：井上様、卓話デビューおめでとうございます。張り切ってどうぞ！

橋本君：社内の昼休みの卓球大会で決勝まで勝ち上がってきました。

脇村君：井上さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

井上君：生まれて初めての卓話で緊張しています。

宮井君：井上君、本日の卓話楽しみにしています。

成川(雅)君：本日、卓話たのしみにしております。

嶋田(ひ)君&成戸君：井上社長、ガンバってね♥

中村君：地区大会ご参加の皆様、たいへんお疲れ様でした。井上さん、卓話楽しみです。

卓話

「私の仕事」



会員
井上 修平 君

私は1965年(昭和40年)生まれで現在50歳です。石垣さんの息子さんと同い年です。生まれも育ちも宮崎町(辰ヶ浜)です。漁師町で、私が生まれた頃は活気があり、村の人のほとんどが水産関係に従事しているような町でした。

「天乙」は明治の終わり頃に乙楠という人が始めたそうです。天ぷら屋の乙楠で「天乙」です。今から45年前に市内の天ぷら屋さんが合同で起業したので、この時点で以前の天乙は終わりました。

物心ついた頃には仕事を手伝っていたように思います。勉強しなさいと言われた記憶もありません。冬休みにはテスト前にも手伝いに行き、車の運転は市場の広場で覚えました。高3の時に、父から「大学に行けよう」と言われました。卒業も危ぶまれる成績で行ける大学などほとんどありませんでしたが、唯一、一校だけあり無事に入学できました。

大学1年の夏休みに、父が合同でやっている会社

を辞めて独立したいと言い出しました。勉強の嫌いな私は大学を辞めて手伝うことになり、19歳の時に、父、母、私の3人で現在の天乙商店がスタートしました。

ご覧のように、体の細い私ですが、健康には自信があり当時のがむしゃらに働きました。23歳の時に見合い結婚をしました。妻も一緒に働いてくれました。

当時の売上のほとんどが卸売で、売上を伸ばすためにはかなりの量を作る必要がありましたが、体の丈夫な私たち家族は長時間労働しながら頑張ってきました。

13年前、私が37歳の時、父が急逝し私が代表者となりました。父の抜けた分を働きました。

40歳の時、ある台湾人と知り合いました。彼に「あなたは何のために仕事をするの？あなたの今しているには仕事じゃないよ。作業ですよ。あなたの仕事は仕事をつくる事よ」と注意されました。体力のある私は意味が分かりませんでした。5年ほど前から、体力の衰えがやってきました。体がだんだん動かなくなるにつれ、周りの声が聞こえてくるようになりました。今までは全てにおいて自分の判断で決めてきましたが、最近では他人に任せていこうと考えています。しかし、なかなかうまくできず、つい口をはさんでしまうこともあります。

そんな時、ロータリーからお誘いいただき入会しました。物理的には木曜日の1時間、完全に現場を任せてきています。入会当所は例会終了後、スーツから再度白衣に着替えて現場で陣頭指揮をとりましたが、最近ほとんど任せきりです。

私は今まで直球のみでした。ロータリーでカーブやスローカーブを習っているような気がします。

これからは魅力ある経営者をめざし事業継承をしていきたいと思ひます。

閉会・点鐘 (中元会長)

次週3月17日(木)休会です。
次回の例会は
3月24日(木)です。

